

認定技師と認定施設評価をいただいて

放射線科 山口 香

平成23年6月マンモグラフィ精度管理中央委員会の定める検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師認定を取得し、同年10月には検診施設として高い評価である検診施設画像認定につきましても引き続き更新認定を取得することができました。

乳癌は年々増加傾向にあり、年間約3万人以上が発症し約1万人が死亡しています。

減少させる為に有効ながん検診の推進が望まれています。検診の質が維持されているかが大きな問題です。マンモグラフィが効果を発揮するために、検診に使用する装置の精度管理も必要となるため、高い撮影技術と高度な読影力を満たした撮影技師、ならびに施設画像認定が必要不可欠です。検診の施設は多数ありますが質の高い撮影、画像の基準が確立されていなければ微細な変化でしかない早期の癌を発見するマンモグラフィは、何の意味も持ちません。

また、検査担当者の知識と技術が十分であっても受診者の協力が無ければ良好なマンモグラフィを撮ることは困難であるため、心身の負担を極力減らし羞恥のない検査環境に配慮することを目的に検査は女性技師のみが携わっております。

日進月歩する医療技術の発展の中で患者様により質の高い検査を受けていただくために一層の貢献ができる様、邁進していきたくと思います。

